

企画提案書

1 プロジェクト名

今、必要とされている子ども食堂を地域の子どもたちへ

2 実施理由・背景

コロナ禍で子ども食堂の開催が難しくなる中、地域で開催している子ども食堂を利用したいと探している保護者からの問い合わせが増えたこと

地域の子どもたちから「子ども食堂」の開催を待ち望む声が届いたこと

3 プロジェクト内容説明・スケジュール

コロナ禍でもできる方法を検討しながら(感染予防・お弁当の配布等)

地域で子ども食堂の開催を継続させ、要望のある学区に新規で子ども食堂を開設する。

現在開催可能な会場で月1回

通常通りの開催(現場で調理したメニューを子どもたちが一緒に食べる)が難しい場合は、宿題など感染対策をしたうえ会場内で過ごせる環境を整え、お弁当を提供配布するなど感染状況に合わせて開催内容を変更する

4 目指すところ

来たいと思った子どもたちが気軽に立ち寄れる居場所を作ること

子どもたちにとって普段の生活の中では形成できない人間関係の構築や学びの機会を得ること

ストレスや不安を抱えている子どもたちが安心して過ごせる、相談できる信頼関係をつくり、見守っていくこと

子どもたちの思い出に残る居場所となること

5 寄附の使い道

子ども食堂の運営費

会場費、印刷費、食材費、消耗品費など、運営に関わる費用

食材費については、コロナの感染状況によって調理して現場で食べることが困難になった場合配布用のお弁当購入費として使用する。

6 ネクストゴールの設定

ネクストゴール設定額： 円

ネクストゴール設定時の事業計画

なし

7 目標金額に満たない場合

団体資金で補い開催する

8 団体紹介

静岡市内の小学校区に一つ子ども食堂を作ることを目指し活動しています。
市内で運営している子ども食堂を月に1度開催。新規開設にも積極的に取り組んでいます。
子ども食堂を継続していく中で、生活に困窮している子どもたちの食糧支援の必要性を感じ
子育て世帯への食品支援「子ども宅食」を始める。

9 広報計画

週1程度、定期的にSNS(HP、ブログ)で情報発信。協力を呼び掛ける
対象：日頃から活動を応援してくださっている人
子ども食堂に興味があり支援先やどんな協力ができるかを検討している人
口コミ、紹介

10 目標金額

600,000円

積算書

団体名：特定非営利活動法人静岡市子ども食堂ネットワーク

収入			600千円
	科目	内容・数量	金額
ふるさと寄附金			600千円
合 計			600千円

支出			600千円
	科目	内容・数量	金額
事業費	会場費 印刷代 食料品費 (コロナの感染状況によ ってお弁当を購入) 消耗品費	1会場1回2千円×12か月 月1万円×12か月 1会場1万円 3会場月3万円×12か月 マスク、消毒液など衛生用品 ラップ、割りばしなど日用品 折り紙、画用紙など文房具	24千円 120千円 360千円 17千円
その他	手数料相当	12%+税	79千円
合 計			600千円